

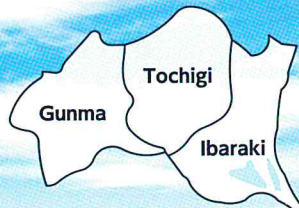
第17回

一般社団法人 日本介護支援専門員協会

全国大会 ²⁰²⁰⁺³ in とちぎ

2023 10/21(土)・22(日)

【開催場所／ライトキューブ宇都宮 〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい11-20】



〈北関東3県合同開催〉

のびる技・むすぶ思い・ひらく明日
二十歳を過ぎた介護保険
支え合うことの価値を問い直そう



主催 一般社団法人 日本介護支援専門員協会

特定非営利活動法人 とちぎケアマネジャー協会
一般社団法人 茨城県介護支援専門員協会
一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会

第17回 一般社団法人 日本介護支援専門員協会 2020+3全国大会 in とちぎ(北関東3県合同開催)

のびる技・むすぶ想い・ひらく明日

～二十歳を過ぎた介護保険 支え合うことの価値を問い直そう～

1 趣旨

介護保険法施行から23年を迎え、当時から更に少子高齢化の進行、そして家族機能の弱体化、さらに個人の生き方も変化しています。

そして介護離職や多発する様々な災害対応等も社会問題化している昨今、私たち介護支援専門員に求められる役割は益々大きいものになっていきます。

介護を必要とする状態になっても安心して生活が送れるよう、介護を社会全体で支えることを目的として平成12年4月からスタートした介護保険制度、その制度の活用により利用者ひとり一人の『思い』、家族の『想い』は本当に実現できているのでしょうか？

住みなれた地域社会との途切れのないつながり、ひとり一人がそれぞれにとっての幸せな明日を迎えることを重ねつつ、人生の主人公として生き、その人らしい最期を迎えられる。

この当たり前のようで実は一番難しい「普通に暮らす幸せ」を実現するために私たちは専門職としてどのように何をしていく必要があるのか？

「人が人を支えるということ、支え合うことの価値」という福祉の原点に立ち返り、技術や知識だけではない「価値」を切り口として二十歳を過ぎて23歳を迎えた介護保険制度を振り返り、あるべき姿をイメージし専門職として提言していくことは大切なことです。

そこで第17回の大会のテーマを「のびる技・むすぶ想い・ひらく明日 ～二十歳を過ぎた介護保険 支え合うことの価値を問い直そう～」といたしました。

当大会は、3年前に中止となった第14回大会の趣旨を受け継ぎ「原点回帰」をキーワードに、介護保険法が施行され「二十歳」を過ぎた今、支え合うことの「価値」をここであらためて問い直していきます。

2 テーマ

『のびる技・むすぶ想い・ひらく明日』

～二十歳を過ぎた介護保険 支え合うことの価値を問い直そう～

3 主催

一般社団法人日本介護支援専門員協会、特定非営利活動法人とちぎケアマネジャー協会
一般社団法人茨城県介護支援専門員協会、一般社団法人群馬県介護支援専門員協会

4 開催日程

1日目	2023年10月21日(土)	受付 11:00～	開始 12:00～
2日目	10月22日(日)	受付 9:00～	開始 9:30～

5 開催場所

ライトキューブ宇都宮
〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20

6 定員

会場：800名 オンライン：2,000名
※大会終了時、本研修の「参加証明書」を交付します

7 参加費

事前登録	日本介護支援専門員協会会員	8,000円
	一般（非会員）	16,000円
当日	日本介護支援専門員協会会員	10,000円
	一般（非会員）	20,000円

8 後援（予定）順不同

厚生労働省 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 宇都宮市 / 栃木県医師会 / 栃木県歯科医師会 / 栃木県薬剤師会 / 栃木県看護協会 / 栃木県社会福祉士会 / 栃木県介護福祉士会 / 栃木県医療社会事業協会 / 栃木県精神保健福祉士協会 / 栃木県認知症高齢者グループホーム協会 / 栃木県歯科衛生士会 / 栃木県栄養士会 / 栃木県老人福祉施設協議会 / 栃木県老人保健施設協会 / 栃木県理学療法士会 / 栃木県作業療法士会 / 栃木県言語聴覚士会 / 栃木県社会福祉協議会 / 認知症の人と家族の会栃木県支部 / 栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会

9 開催スケジュール

1日目 2023年10月21日(土)

11:00	受付開始
12:00	開会セレモニー 開会式 開会宣言 主催者挨拶 日本介護支援専門員協会会長・とちぎケアマネジャー協会会長 来賓祝辞(予定) 厚生労働省、栃木県知事、宇都宮市長
12:45	基調講演 講師：厚生労働省老健局長(予定)
13:45	休憩 展示コーナー見学
14:15	日本介護支援専門員協会 活動報告 ケアマネ川柳表彰式
15:00	次期開催県あいさつ 終了後移動(展示コーナー見学)
15:30	分科会 第1分科会 介護支援専門員の人材育成 第2分科会 地域共生社会支援 第3分科会 アドバンス・ライフ・プランニング 第4分科会 権利擁護と意思決定支援 第5分科会 食支援 第6分科会 風水害
17:30	1日目終了
18:30	懇親会 (受付開始 18:00～)
20:30	終了

2日目 2023年10月22日(日)

9:00	受付開始
9:30	記念講演 「ケアマネジメントの質とは?～支え合うことの『価値』を問い直そう～」(予定) シンポジウム 「ケアマネジメントの質とは?～支え合うことの『価値』を問い直そう～」 指定発言者 日本介護支援専門員協会 (調整中) シンポジウム とちぎケアマネジャー協会 (調整中) 茨城県介護支援専門員協会 (調整中) 群馬県介護支援専門員協会 (調整中) 座長 国際医療福祉大学院 医療福祉経営専攻 医療福祉学分野 教授 白澤 政和 氏
11:40	休憩
11:50	記念講演 「老いること 死ぬこと 愛すること」 講師：日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員 渡辺 哲雄 氏 ケアマネになる前、基礎資格の仕事に就いたとき、その仕事を志した学生時代の想いと重ね合わせながら、原点に立ち返ってこの仕事の価値を噛み締めていただければ望外の幸せです。
13:10	閉会式
13:30	大会終了

10 分科会内容 2023年10月21日(土)

第1分科会

テーマ	介護支援専門員の人材育成（効果的な人材育成の実践を問い直す）
趣旨	<p>居宅介護支援事業所の管理者が主任介護支援専門員であるべきとされた背景には、法定研修などの外部研修だけでは不十分な人材育成を、事業所内で補完する必要があることが理由とされています。主任介護支援専門員研修における「人材育成及び業務管理」において人材育成の重要性やその具体策を学んでいるため、管理者として相応しいというのがその根拠となっています。しかし、人材育成を効果的に行うためには、主任介護支援専門員研修での学びに加え、より多くの教育メソッドが求められています。</p> <p>これからの介護支援専門員は、地域共生社会における地域包括ケアシステムを構築・推進していくためにも、要の存在として活躍していくことが国民からも期待されています。そのためには、あらゆる分野における幅広い知識や見識を持つことが有効といえるでしょう。まさに効果的な人材育成の実践が鍵となっています。</p> <p>第1分科会では、効果的な人材育成の実践事例を通し、介護支援専門員の価値を高めていく方法論を模索していきたいと考えています。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none">① 効果的な人材育成② 法定外研修③ 生涯学習④ 修了評価⑤ スーパービジョン⑥ コーチング⑦ ティーチング⑧ OJT、OFF-JT⑨ 他法人との研修・事例検討⑩ 職能団体としての人材育成

第2分科会

テーマ	地域共生社会（地域共生社会における介護支援専門員の役割と価値）
趣旨	<p>地域共生社会の実現は地域包括ケアシステムを深化・推進したもので、これからの少子高齢社会に対する施策の最上位概念として位置付けられました。その中で介護支援専門員の果たすべき役割はますます広範囲に及んでいくことでしょう。</p> <p>その上で重要なことは、制度をまたいで多職種と確実に連携を確保していくことといえます。医療・介護連携、障害・介護連携、福祉・介護連携など、連携を確保すべき対象は多岐に及びます。</p> <p>すでに現場では、8050問題や障害者の65歳問題、高齢化した精神障害者の地域移行促進のための支援体制の不備、介護と生活困窮や虐待などの多問題支援など、さまざまな「制度間の風通し」が求められる課題が見えています。そしてこれらの課題は、おおよそにおいて介護支援専門員の関与が求められる事例でもあります。</p> <p>第2分科会では、これから本格的に動き出していく（いかなければならない）地域共生社会の実現において、介護支援専門員が果たすべき役割と価値について考えてみたいと思います。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域共生社会における多職種連携 ② 地域共生社会における地域づくり ③ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム ④ インフォーマルサポート ⑤ 8050問題 ⑥ 障害者の65歳問題 ⑦ 相談支援専門員 ⑧ ヤングケアラー ⑨ 生活困窮 ⑩ 介護離職

第3分科会

<p>テーマ</p>	<p>アドバンス・ライフ・プランニング (介護支援専門員が関わるACPについて)</p>
<p>趣 旨</p>	<p>人は誰でも、ある日突然、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。また、人は最期まで、意識清明な状態で、自らのケアや医療を決められることは稀なこととされています。</p> <p>我々、介護支援専門員の仕事は、意思決定支援の連続です。利用者がどのようなケアや医療を受けたいのか、また、更に視野を広げ、どのような場所でどのように暮らしていきたいか、“Life”「生きる」ことに向き合う利用者一人一人の想い、願い、希望、価値観はどのように扱われるべきなのでしょう。そして、その想いは、家族に、大切な人に伝わっているのでしょうか。介護支援専門員は、その想いをどう受け取り、結んでいくのでしょうか。</p> <p>第3分科会では、最期まで「生きる」ことを支えるケアマネジメントプロセスそのものが、意思決定支援に繋がるものである事を共通認識として、介護支援専門員が本人や家族と共に、ACPを実践していくことの価値を問い直していきたいと思えます。</p>
<p>キーワード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 暮らしの中のACP ② 終末期に向けた意思決定支援 ③ 終末期における自律支援 ④ 人生会議 ⑤ 臨床倫理 ⑥ 利用者の支えを強めるチームアプローチ ⑦ 利用者と家族の想いを結ぶケアマネジメント ⑧ 傾聴 ⑨ グリーフケア ⑩ デスカンファレンス ⑪ ターミナルマネジメント加算

第4分科会

テーマ	権利擁護と意志決定支援（権利擁護と意思決定の価値を問い直す）
趣旨	<p>地域共生社会の実現や権利擁護支援の地域連携ネットワーク作りを目指す中で、認知症の方や知的障害、精神障害など、自らが適切に判断できない場合に権利擁護や意志決定支援の重要性が高まっています。</p> <p>「人生の最終段階における医療・ケアについての意志決定支援のあり方」のみではなく、権利擁護支援を必要としている方々が、住み慣れた地域の中でその人らしい人生が全うできるようにチームとして支え、意志決定支援のあり方について考えることも、介護支援専門員としての重要な視点です。</p> <p>また、判断能力が低下している方々に対して、全国各地で発生しているさまざまな消費者被害をどう防止するか、私たち介護支援専門員の役割の1つになりつつあります。</p> <p>第4分科会では、地域共生社会の実現や権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築に向けて、私たち介護支援専門員が、認知症の方や知的障害、精神障害など障害を持つ方々の尊厳が保持できるように、権利擁護や意志決定支援にどう向き合うべきか、また、その価値とは何かを実践事例を通して皆様と議論したいと思います。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 認知症、知的障害、精神障害 ② 判断能力の低下 ③ 権利擁護の視点 ④ 意志決定支援のプロセス ⑤ 本人の意志の尊重 ⑥ 消費者被害防止 ⑦ 成年後見制度 ⑧ 日常生活自立支援事業 ⑨ 権利擁護支援の地域連携ネットワーク ⑩ 地域共生社会

第5分科会

テーマ	食支援（「食べること」の意義や価値を問い直そう）
趣旨	<p>「食」は単に生命維持のための栄養補給だけではなく、食べる楽しみ、時にはコミュニケーションツールにもなり、住む場所や年齢、疾患等問わず誰もが生活の質を保ち生きるためには欠かせないものです。</p> <p>しかし、高齢になると低栄養になりやすいというデータもあり、食事に何らかの問題が生じることで、生活の質に影響を及ぼすことが考えられます。それは、加齢のみならず疾患や生活環境等さまざまな背景要因があり、在宅や施設など、どの場面においても共通の課題だと考えられます。</p> <p>具体的な支援として、全身や栄養の管理から摂食・嚥下、口腔衛生、食事環境など多岐にわたる支援が必要とされ、多くの職種や社会資源と関わっていくと考えられます。</p> <p>第5分科会では、暮らしを支えていく上で基本となる「食べること」について介護支援専門員としてどう支えていくか、「食べること」の意義や価値を問い直していきます。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 栄養管理 ② 口腔環境整備、口腔ケア ③ 摂食、嚥下機能の維持・向上 ④ 食事環境 ⑤ 食べる楽しみからの自律支援 ⑥ フレイル予防から終末期における食支援 ⑦ 在宅、施設や小規模多機能型居宅介護等での取り組み ⑧ 多職種連携 ⑨ 社会資源の活用 ⑩ 嗜好、習慣

第6分科会

テーマ	風水害（各種災害のなかでも近年増加している風水害について）
趣旨	<p>ここ数年、台風や梅雨前線による激甚災害が毎年発生し多くの方が被災されています。また、地球の温暖化の影響もあるのか、今後もスーパー台風の発生など大きな風水害の発生が予想されています。</p> <p>第6分科会では、そういった風水害に備え防災・減災に向けた各種の取り組みや、発災後の災害支援の現状などについて発表していただき、私たち介護支援専門員が、発災前から災害に備えどのような準備をしておくべきなのか、災害発生時にはどのような対応をすれば良いのかなど、改めて介護支援専門員の災害に対する役割や価値を問い直していきたいと思えます。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 風水害 ② 災害支援 ③ BCP ④ 多職種や行政機関などとの連携 ⑤ 災害支援チーム（DMATやJRATなど）との連携 ⑥ 個別避難計画 ⑦ 防災訓練・災害に関する研修 ⑧ 災害福祉支援チーム（DWAT） ⑨ 災害支援ケアマネジャー ⑩ 発災時に備えた事業所同士の連携

1 1 演題の申込みと発表について

①エントリー

日本介護支援専門員協会全2020+3全国大会inとちぎ ホームページにアクセスし、専用のフォームから必要事項を入力しエントリーいただきます。

(エントリー期間 令和5年3月1日～令和5年4月30日)

【大会ホームページ】 <http://tcma.jp/zenkoku2023>

とちぎケアマネジャー協会

検索

エントリー後、詳細事項について事務局よりメールにてご連絡します。

※原則としてメールでの対応（抄録原稿データの送付含む）とさせていただきます。

②抄録原稿の作成と提出

事務局からの連絡を受け次第、抄録原稿の作成にとりかかって下さい

※抄録原稿は、エントリー前にも作成できますが、その際には、指定様式に沿って、作成してください。

※指定様式は、全国大会専用ホームページ上からダウンロードできます。

抄録原稿が完成しましたら、メールで事務局から指定されたアドレスに抄録原稿を送付してください。(指定アドレスは、公表しておりません)

抄録提出締切日：5月31日(水)

③採択決定通知

抄録原稿を査読し、実行委員会にて採択の要否を決定し、結果をメールにてお知らせします。

採択決定通知最終連絡：7月31日(月)頃

大会参加・懇親会のご案内(再掲)

大会参加

- 日時：2023年10月21日(土)～10月22日(日)
- 場所：ライトキューブ宇都宮(宇都宮駅東口交流拠点施設)
〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20
TEL：028-611-5522(代表)
- 参加費：参加費につきましては以下の表のとおりとなります。

申込区分	会員区分	金額
事前登録	日本介護支援専門員協会会員	¥8,000
	一般(非会員)	¥16,000
当日	日本介護支援専門員協会会員	¥10,000
	一般(非会員)	¥20,000

※お申込後、既にお支払い済みの参加費の払い戻しは行いません。

懇親会

- 日時：2023年10月21日(土) 18:30～(受付18:00～)
- 場所：ホテルマイステイズ宇都宮 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷2-4-1
TEL 028-632-7777 FAX 028-632-0200
- 定員：250名(先着順)定員超過の場合は、お断りさせていただく場合もございます。
- 参加費：10,000円

宿泊プランのご案内(募集型企画旅行)

- 宿泊日：2023年10月20日(金)／10月21日(土)
- 宿泊条件：下記の料金は、いずれもお一人様あたり1泊朝食付の金額となります。
(税金・サービス料含む)
- 最少催行人員：1名様
- 添乗員：同行いたしません。

【注意事項】

- ①お部屋はバス・トイレ付きになります。
- ②ご希望のホテルは受付順とさせていただきますので、満員となり次第、締切とさせていただきます。
- ③個人的な費用(駐車場等)に関しましては、チェックアウト時に各自ご精算ください。

【ご宿泊ホテル】

	NO	ホテル名	客室タイプ 洋室	料金 10/20	料金 10/21
宇 都 宮 駅 周 辺	1	カンデオホテルズ宇都宮	シングル	¥22,748	¥25,168
	2	アパホテル宇都宮駅前	シングル	¥10,890	¥12,980
	3	ダイワロイネットホテル宇都宮	シングル	¥14,080	¥14,080
	4	ホテルマイステイズ宇都宮	シングル	¥22,000	¥22,000
	5	チサンホテル宇都宮	シングル	¥14,300	¥16,500
	6	ホテルサンシャイン宇都宮	シングル	¥10,450	¥10,450
	7	ユニゾインエクスプレス宇都宮	シングル	¥8,800	¥8,800
	8	宇都宮東武ホテルグランデ	シングル		¥16,885

※宿泊ホテルは大会参加受付システムに随時更新予定です。

第17回

全国大会 ²⁰²⁰⁺³ in とちぎ

〈北関東3県合同開催〉

主催

一般社団法人 日本介護支援専門員協会 

特定非営利活動法人 とちぎケアマネジャー協会

一般社団法人 茨城県介護支援専門員協会

一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会